

# 津島市市政報告会（高台寺小学校区開催）会議録

日程 令和6年7月14日（日）

午後2時～3時2分

会場 高台寺コミュニティセンター

## 1 開催対象

高台寺小学校区にお住まいの方（参加者：57名）

## 2 内容

市長説明（14：01～14：50）

質疑応答（14：50～15：02）

## 3 市長説明

テーマ「津島市の取り組みについて『まちづくり、子育て支援、そして定住へ』  
つしま未来創造予算を中心に」

## 4 質疑応答（要旨）及び回答

### （1）東洋経済のデータについて

#### 意見

東洋経済が発表した令和5年、令和6年の津島市に関するデータにおいて、所得、住宅、自動車の項目の納税義務者1人当たり所得が令和5年は331.3万円であったのに対して、令和6年は327.8万円に下がってしまっている。このことについて、これからどのように対処していくのか。

#### 市長

東洋経済のデータにおいては、様々な因子を持ってランク付けをしているため、一概に数値が下がっただけではない。津島市子育て支援トータルプランにおいては、所得制限がなく、高い所得の世帯に対しても子育て支援を行うことができる。政策の遅効性を考えると、3年から5年ほど経てば、津島市が全国トップクラスの子育て政策を行っていることが評判になる。シビックプライドを持ち、高台寺小学校区に誇りをもって、夢をもって生活をするのが大切である。

先日、東京からある講師が津島市役所を訪れる途中で、雨天の影響で足止めとなることがあった。その後、名古屋駅で降りてから津島駅まで30分もかからずに到着することができたと話していた。このことについて、奇遇にも津島市は「ちょうどよいとかいなか」であると言っていた。津島市を全ての所得の方々が住みやすいまちにしたい。

### （2）津島市の財政力について

#### 意見

津島市の財政力が高まったということについて疑問がある。町内会から市に対して様々な要望を出しているが、返事が来ず、対応してもらえない。町内会長たちがゴミの分別の冊子を貰いに行ったところ、転入者にしか渡せないと言われた。代わりに、コピーをお願いしたところ、各自でコピーをするように言われた。市長は津島市が金持ちになったと言ったが、その恩恵はどのようにして市民に還元していくのか。

### 市長

市民サービスにおいては職員が窓口となるため、話にあった職員の対応は不適切であった。私がここで謝罪申し上げる。後日、職員に対しても今回の話を共有し、反省に努める。

なお、私は津島市が金持ちになったという表現はしていない。県や東洋経済のデータを引用しながら、以前と比較して数値に変化があったということである。防災に関しても、来るべき巨大地震に備えなければならない。耐震性貯水槽を市内小中学校に設置したのは津島市が全国初である。たくさんある町内会の要望に対しては、一つひとつ対応していくのが原則である。町内会から出た最優先の課題については、都市整備課やそれぞれの担当課が対応しているはずであるが、まだ十分でない可能性がある。そうした中でもないものねだりをするのではなく、あるもの探しをすることが大切だと考えている。津島市には歴史・文化があり、歴史を紐解いてまちおこしをできるような計画を進めている。大きな祭だけを取り扱うだけでなく、それぞれの地域にある魅力を活かしていく。数百件もある町内会からの要望を全て対応するには難しい部分もあるが、最近では改善してきていると考えている。これからも町内会からの要望を一つひとつ真摯に対応していきたい。